



**International
Rugby
Exchange**
Japan - Thailand

日台キッズラグビー交流2017 企画書

一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会

2016年11月

はじめに

「スポーツは言葉の壁を超える！」

スポーツの持つフェアプレーやスポーツマンシップといった世界的に共通する価値は、人種、民族、宗教などの文化の壁を越える力を持ちます。感受性豊かな子ども達が、このスポーツの力を活用して異文化に触れることは、大きな成長の機会となるでしょう。子ども達は、スポーツを楽しく本気でプレーする中で異文化を自然に体感できます。さらに、スポーツという言葉を通じて心と心を通じ合わせることができるのです。

2012年と2014年に開催いたしました日台キッズラグビー交流では、ラグビーを通じて日本と台湾の子ども達が懸命にひとつのボールを追いかけてました。その中で彼らの心と心が一つになり、笑顔が溢れ出す場面を数多く見る事が出来ました。この喜びが第3回目となります日台キッズラグビー交流を企画する原動力となっております。

このように今回の企画は、好奇心旺盛な子ども達がスポーツを通じて人種、宗教、食事、言語、経済といった異文化を肌で感じ、同時に被災した子ども達が笑顔を取り戻せるよい機会になることを願って実施させて頂くものです。参加者の経済的負担を極力低減し、より多くの子どもたちが参加出来るよう、交流に関する費用に対して各方面からのご助力、ご支援をいただけるよう準備を進めております。本趣旨をご理解頂き、ご協力賜わりますようお願い申し上げます。

一般社団法人子どもスポーツ国際交流協会
代表理事 向山 昌利

なぜラグビーなのか？

スポーツの持つ『フェアプレイ』や『スポーツマンシップ』といった価値は人と人との社会的につなげる素地となります。

つまり、スポーツが世界共通の言語になり言葉の壁を越えるのです。

数あるスポーツの中でなぜラグビーなのか？

ラグビーは、『One for all , All for one 』『 No side 』といった独特のスピリットを有しており、今日の複雑化、重層化する国際社会の中で貴重な役割を果たす『協働する態度』を育成する可能性を持つと我々は信じています。



開催概要

日程	2017年3月24日(金)～3月28日(火)
企画・運営	一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会
主催	台湾日本人会ラグビー同好会ファイブウッズ
後援	日本ラグビーフットボール協会 岩手県ラグビーフットボール協会 熊本県ラグビーフットボール協会
協力 (日本側) (一部予定)	新星出版社 共栄船渠 全三菱ラグビーフットボール倶楽部 ストロングハート 日台スポーツ・文化推進協会
参加	熊本県、岩手県ラグビー選手(小学生)、保護者 約40名
宿泊施設	剣譚青年活動中心 住所：台北市中山北路四段16號 TEL：(886)02-2885-2151

交流スケジュール

日程	釜石	熊本
3/24 (金)	仙台→台北 着 チェックイン	福岡→台北 着 観光 チェックイン
3/25 (土)	ラグビー交流1日目 ラグビークリニック タグラグビー、練習 夜市観光	
3/26 (日)	ラグビー交流2日目 親善試合(タグラグビー) 市内観光 夕食会	
3/27 (月)	烏山頭ダム(台南)観光	
3/28 (火)	台北→仙台 着	台北→福岡 着



日台キッズラグビー交流2012(第1回)

- 日程 2012年3月23日(金)～3月25日(日)
- 参加者 日本: 釜石シーウェイブスJr、コーチ、保護者 計21名
 台湾: 台北市内の小学生、中学生
- 主な行事 外交部への表敬訪問
 高層ビル101、北投温泉、行天宮、国父紀念館などの市内観光
 支援者の方々との懇親会
 ラグビー交流、親善試合



日台キッズラグビー交流2014(第2回)

- 日程 2014年3月20日(木)～3月23日(日)
- 参加者 日本: 釜石シーウェイブスJr 15名、引率者 14名
台湾: 太平小ラグビーチーム
- 主な行事
- 3月20日(木) 亜東関係協力会 表敬訪問
台湾日本人会 ファイブウッズ主催 歓迎会
- 3月21日(金) 鳥山頭ダム、台南市内研修観光
東建物呉董事長主催 晚餐会
- 3月22日(土) 太平小学校の子どもたちとのラグビー交流、親善試合
方仁恵氏&日本人会ファイブウッズ主催 両校生徒交流昼食会
淡江中学ラグビー博物館見学
中華民國橄欖球協會主催 送別会



実施計画

目 的	ラグビー交流を通じた異文化理解、震災復興支援
長期目標	参加した子どもたち自らによる本交流の企画運営の実現(10年)
中期目標	2019年ラグビーワールドカップへ台湾の選手を招待しラグビーを通じた国際交流を実現する
実施計画	2014年から3年間隔で実施(2017年、2020年、2023年・・・)
費用負担 に関する基 本方針	日本から台湾までの諸経費は、(社)子どもスポーツ国際交流協会もしくは参加者による自己負担、および各方面からの寄付金。 台湾でかかる費用、および本計画企画運営にかかる費用に関しては支援者からの寄付金でまかなう。



一般社団法人 子どもスポーツ国際交流協会

設立目的 本会は、我が国だけでなく台湾の人々に対して、スポーツを活用した諸活動を通じ、健全な心身の創出、活力に満ちた社会の創造スポーツが持つ社会的価値の発信を実現し、幸せな生活の獲得に寄与する。

活動領域 (1)社会教育の推進を図る活動、まちづくりの推進を図る活動
(2)学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
(3)国際協力の活動
(4)子どもの健全育成を図る活動
(5)上記に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関わる連絡、助言又は援助の活動

所在地 〒610-0362 京都府京田辺市東古森130-5-105

組織	代表理事	向山 昌利 (びわこ学院大学)
	理事	繁田 富久男 (千葉県ラグビーフットボール協会)
	理事	牛山 啓二 (株式会社ジェネック)
	事務局	竹内 実里
	事務局	佐藤 愛
	事務局	南館 倫矢子